

令和6年度第2回

久留米市地域公共交通会議



- ・日時：令和 6年 6月26日（水）10：00～
- ・場所：久留米市役所本庁舎2階 くるみホール



《議案》

第2号 令和5年度久留米市地域公共交通会議事業報告及び決算について

第3号 令和6年度久留米市地域公共交通会議事業計画及び予算について

第4号 城島地域よりみちバス「インガット号」の事業計画変更（案）について

第5号 令和7年度久留米市地域公共交通計画

（地域公共交通確保維持事業のうち地域内フィーダー系統関係）の策定について

《報告》

第1号 令和5年度議案第8号の書面決議結果について

第2号 令和6年度議案第1号の書面決議結果について

第3号 久留米市地域公共交通網形成計画の達成状況について

令和 5 年度久留米市地域公共交通会議事業報告 及び決算について

久留米市地域公共交通会議財務要領第 8 条第 1 項の規定に基づき、令和 5 年度の久留米市地域公共交通会議事業報告及び決算について、別紙のとおり承認を求める。

令和 6 年 6 月 2 6 日提出

(1) 生活支援交通「よりみちバス」の運行

令和5年度は、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが5類感染症となったことを受け、利用者はほぼコロナ禍以前の状況に戻ってきた。そのような中で、引き続き地域住民の生活や経済の安定確保に不可欠な地域公共交通の確保・維持のため、生活支援交通の運行継続に努めた。



(2) 公共交通マップの作成

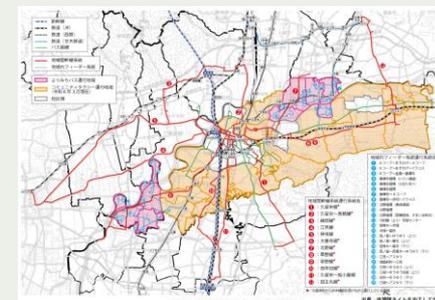
久留米広域連携中枢都市圏（4市2町）で連携し、令和6年度版の公共交通マップを作成。公共施設や校区コミュニティセンター、交通事業者など広く配布し、公共交通の利用促進を図った。

また、表紙・裏表紙は、くるめふるさと大使の「パントビスコ」さんに手掛けていただいたデザインを令和5年度版に引き続き使用した。

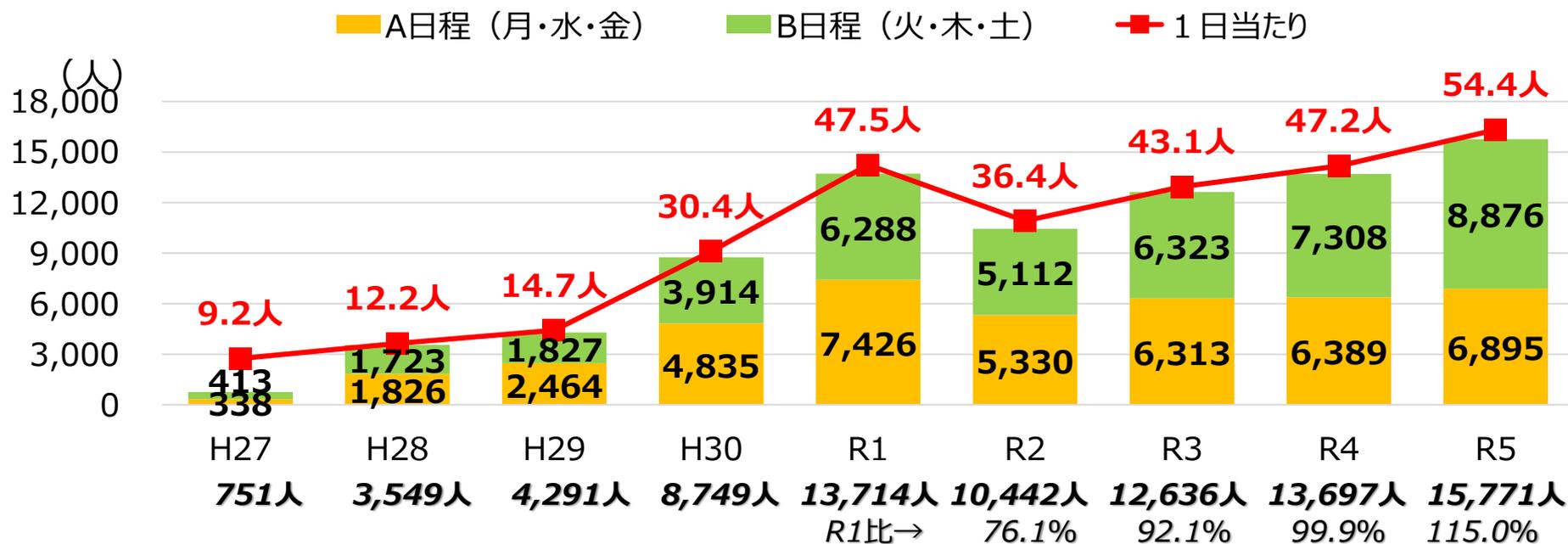


(3) 久留米市地域公共交通網形成計画の修正

国の方針により、今後よりみちバスの運行に対する国庫補助を受けるための要件として、地域公共交通における補助系統の位置付けや、補助事業活用の必要性について、法定計画へ追記し修正することが必要となったため、補助要件を満たすよう計画の修正を行った。



よりみちバスの利用状況（北野：コスモス号）



- R5年度の利用者は、コスモス号運行開始以来、最多の15,771人となった。
- 昨年度に引続き、B日程（北野線・弓削線）における利用者数が大きく増加している。

（単位：千円）

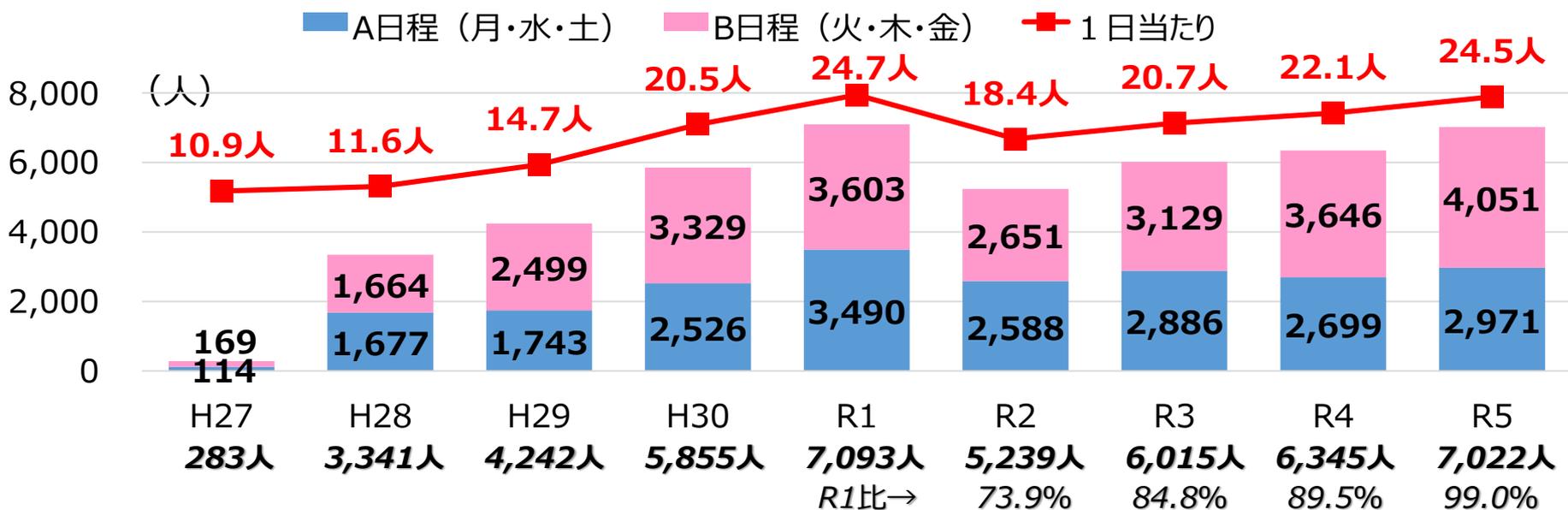
年度	運行経費	運賃収入	国庫補助	市負担額	収支率
H28	13,560	490	179	12,891	3.62%
H29	14,320	565	2,437	11,318	3.95%
H30	14,168	857	1,869	11,442	6.05%
R1	14,418	1,041	4,117	9,260	7.23%
R2	14,169	911	3,204	10,054	6.43%
R3	13,071	970	2,993	9,108	7.42%
R4	13,466	1,009	2,399	10,058	7.50%
R5	14,375	1,201	2,202	10,972	8.36%

※運賃収入／運行経費

<バス停利用者数ランキング>

順位	バス停名	運行日	利用者数	前年度利用者数
1位	ザ・ビッグ北野店	A・B	4,225	3,438
2位	プラザ善導寺	A	2,532	2,800
3位	コスモすまいる北野	A・B	1,523	1,157
4位	弓削コスモス館	B	1,300	791
5位	蒲池医院	A・B	1,278	921
6位	ドラッグコスモス北野店	A・B	1,079	829
7位	大城ますかげセンター	A・B	1,017	983

よりみちバスの利用状況（城島：インガット号）



- R5年度の利用者は、コロナ禍以前のR1年度並みまで回復している。
- B日程（浮島・青木・城島・犬塚方面運行）における利用者数は、過去最多を記録している。

R5年10月ダイヤ改正
【城島体育館（通常バス停化）】
利用者数：34人（前年度：2人）

（単位：千円）

年度	運行経費	運賃収入	国庫補助	市負担額	収支率
H28	13,980	457	531	12,992	3.27%
H29	14,716	531	3,071	11,114	3.61%
H30	14,721	642	3,094	10,985	4.36%
R1	14,933	754	4,072	10,107	5.05%
R2	14,592	567	4,440	9,585	3.89%
R3	13,344	632	4,651	8,061	4.73%
R4	13,935	697	3,224	10,014	5.00%
R5	15,335	732	1,782	12,821	4.77%

※運賃収入／運行経費

<バス停利用者数ランキング>

順位	バス停名	運行日	利用者数	前年度利用者数
1位	アスタラビスタ城島店	A・B	3,040	3,031
2位	萬年内科	A・B	1,323	845
3位	犬塚駅	A・B	923	531
4位	安本病院	A・B	681	615
5位	江上校区コミュニティセンター	A	557	321
6位	西青木公園	B	494	394
7位	ファミリーマート城島店	B	471	400

令和5年度会計決算報告

■ 歳入総額			5, 8 2 7, 4 5 5 円
	内訳	負担金	1, 8 4 3, 4 4 3 円
		補助金	3, 9 8 4, 0 0 0 円
		前年度繰越金	0 円
		預金利息	1 2 円

■ 歳出総額			5, 8 2 7, 4 5 5 円
	内訳	運営費	7, 5 5 5 円
		事業費	5, 8 1 9, 9 0 0 円

■ 翌年度への繰越額			
	歳入総額－歳出総額		0 円

令和5年度地域公共交通会議決算

(単位：円)

歳

入

科目	細目	予算額 A	決算額 B	差引増減 B-A	備考
1 負担金		1,974,000	1,843,443	▲ 130,557	久留米市負担金
	運営費	90,000	7,543	▲ 82,457	
	事業費	1,884,000	1,835,900	▲ 48,100	
2 補助金		5,623,000	3,984,000	▲ 1,639,000	国庫補助（よりみちバス運行補助）
3 諸収入		1,000	12	▲ 988	
歳入 計		7,598,000	5,827,455	▲ 1,770,545	

※久留米市負担金：当初1,974,000円を受領（運営費90,000円、事業費1,884,000円）
事業終了後余剰金130,557円を戻入（運営費82,457円、事業費48,100円）

(単位：円)

歳

出

科目	細目	予算額 A	決算額 B	差引増減 A-B	備考
1 運営費		90,000	7,555	82,445	
	会議費	70,000	6,235	63,765	
	事務費	20,000	1,320	18,680	振込手数料
2 事業費		7,507,000	5,819,900	1,687,100	
	事業費	1,884,000	1,835,900	48,100	業務委託費（交通マップ・計画修正）
	事業費補助	5,623,000	3,984,000	1,639,000	国庫補助相当額を市へ納入
3 予備費		1,000		1,000	
歳出計		7,598,000	5,827,455	1,770,545	

監事による会計監査

久留米市地域公共交通会議設置要綱第9条第3項に基づく会計監査

○監査日：令和6年5月28日（火）および5月31日（金）

○監事：久留米市校区まちづくり連絡協議会 幹事 山口 貴將
久留米商工会議所中小企業相談所地域振興課 古家 美恵子

監査報告書

久留米市地域公共交通会議設置要綱第9条第3項の規定により、令和5年度久留米市地域公共交通会議の会計事務について監査を行った結果、計数は正確であり、適切に執行されていることを認めます。

令和6年5月28日

久留米市地域公共交通会議

監事 古家美恵子 

監査報告書

久留米市地域公共交通会議設置要綱第9条第3項の規定により、令和5年度久留米市地域公共交通会議の会計事務について監査を行った結果、計数は正確であり、適切に執行されていることを認めます。

令和6年5月31日

久留米市地域公共交通会議

監事 山口貴將 

令和 6 年度久留米市地域公共交通会議事業計画 及び予算について

久留米市地域公共交通会議財務要領第 2 条第 2 項の規定に基づき、令和 6 年度の久留米市地域公共交通会議事業計画及び予算について、別紙のとおり承認を求める。

令和 6 年 6 月 2 6 日提出

(1) 生活支援交通「よりみちバス」の運行【事業費：0千円】

前年度に引き続き、よりみちバスの運行に対する国庫補助活用のために必要な「地域内フィーダー系統確保維持計画」を策定する。また、利用者や事業者の意見も参考にしながら、利用促進や利便性向上のために必要な見直しに関する協議を行う。



(2) 公共交通マップの作成【事業費：1,000千円】

更なる内容の充実を図るため、久留米広域連携中枢都市圏（4市2町）で見直し内容の検討を行う。あわせて、配布先の拡大等、作成後の活用方法の検討を行う。



令和6年度地域公共交通会議予算

(単位：円)

歳

入

科目	細目	令和6年度 予算額 A	令和5年度 予算額 B	比較増減額 A-B	備考
1 負担金		1,085,000	1,974,000	▲ 889,000	久留米市負担金
	運営費	85,000	90,000	▲ 5,000	会議費・事務費
	事業費	1,000,000	1,884,000	▲ 884,000	公共交通マップ更新(1,000千円)
2 補助金		3,984,000	5,623,000	▲ 1,639,000	国庫補助(よりみちバス運行補助)
3 諸収入		1,000	1,000	0	
歳入 計		5,070,000	7,598,000	▲ 2,528,000	

※補助金：よりみちバス運行補助は前年度実績額(3,984千円)

(単位：円)

歳

出

科目	細目	令和6年度 予算額 A	令和5年度 予算額 B	比較増減額 A-B	備考
1 運営費		85,000	90,000	▲ 5,000	
	会議費	65,000	70,000	▲ 5,000	会場使用料及び飲食費(お茶)
	事務費	20,000	20,000	0	振込手数料
2 事業費		4,984,000	7,507,000	▲ 2,523,000	
	事業費	1,000,000	1,884,000	▲ 884,000	公共交通マップ更新(1,000千円)
	事業費補助	3,984,000	5,623,000	▲ 1,639,000	国庫補助相当額を市へ納入
3 予備費		1,000	1,000	0	
歳出計		5,070,000	7,598,000	▲ 2,528,000	

※事業費補助：前年度実績額(3,984千円)を予算額とする

※委員への謝金、費用弁償は久留米市会計より支出

城島地域よりみちバス「インガット号」の 事業計画変更（案）について

城島地域よりみちバス「インガット号」の事業計画変更（案）について、別紙のとおり承認を求める。

令和 6年 6月26日提出

城島地域よりみちバス「インガット号」の事業計画変更（案）

変更理由

・現在の要予約バス停付近には集落が多く存在し、高齢化が進展している。住民からの利便性の向上を目的とした通常バス停化の要望を受け、変更を行うもの。

改正内容

「江上上（要予約）」バス停の通常バス停化

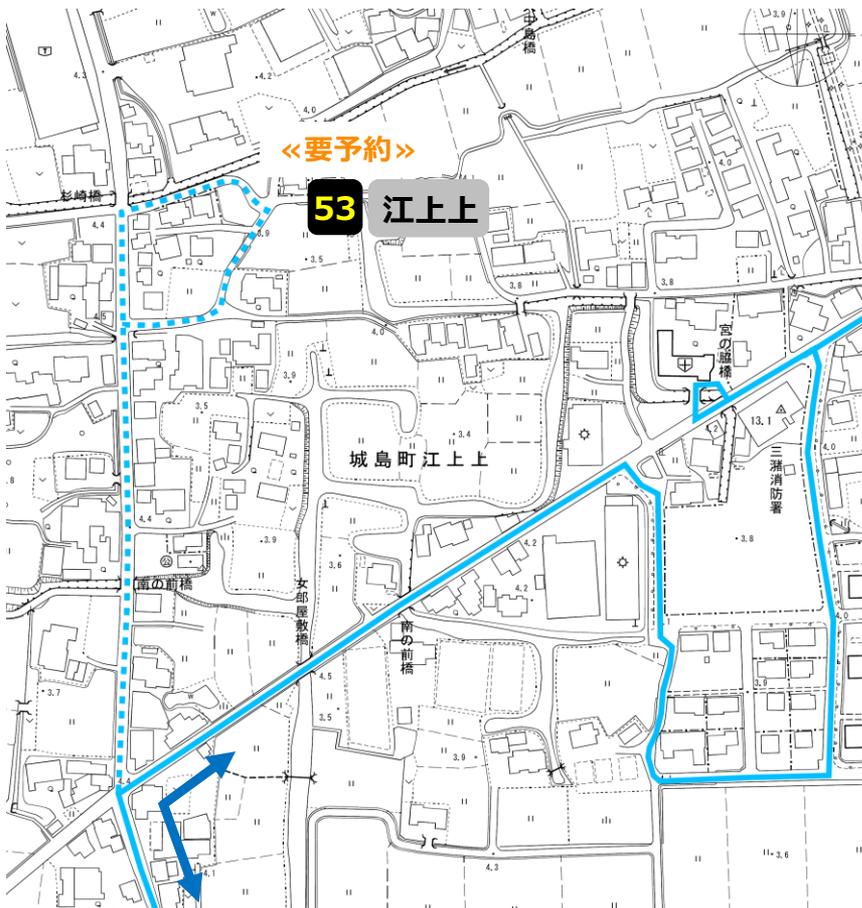
変更実施予定日

令和6年10月1日（火）

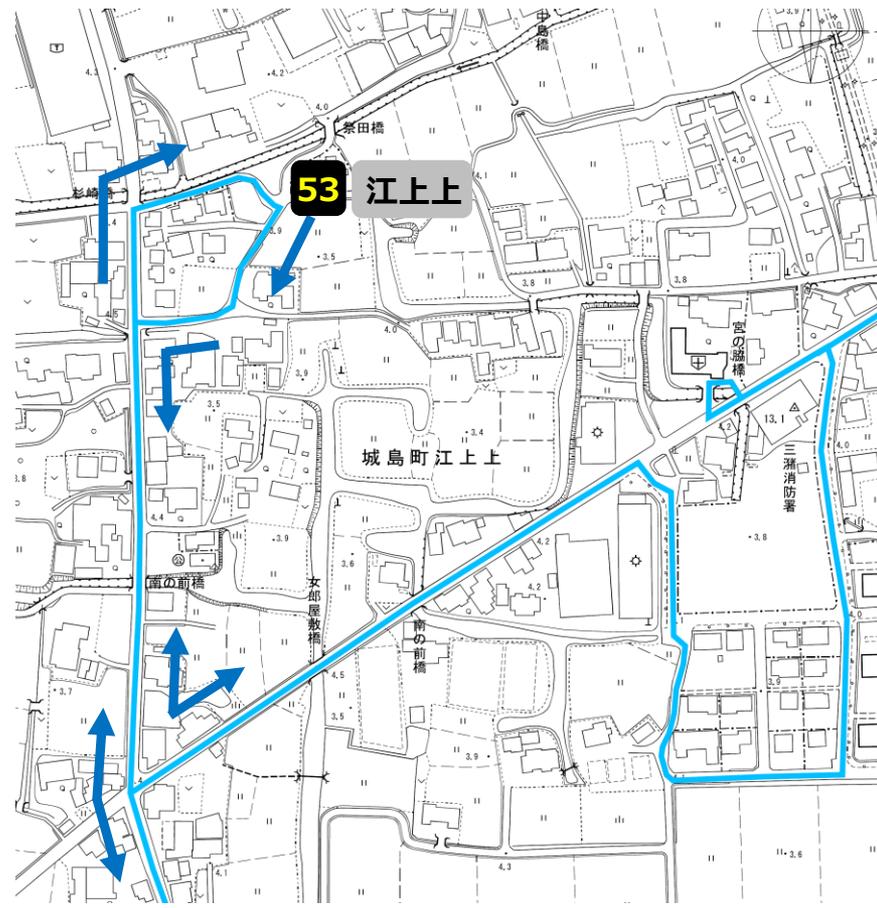
※A日程ルートのため実際の運行は10月2日（水）～

城島地域よりみちバス「インガット号」の事業計画変更（案）

現状



変更



■ バス停付近の住民からの要望により、「江上上」バス停を要予約バス停⇒通常バス停に変更

**令和7年度 久留米市地域公共交通計画
(地域公共交通確保維持事業のうち地域内フィーダー系統関係)
の策定について**

令和7年度 久留米市地域公共交通計画（地域公共交通確保維持事業のうち地域内フィーダー系統関係）の策定について、別紙のとおり承認を求める。

令和 6年 6月26日提出

別紙1にて説明いたします。

令和5年度議案第8号の書面決議結果について

書面により開催した令和5年度第3回久留米市地域公共交通会議において決議を行った、第2期久留米市地域公共交通網形成計画(修正版：案)について、別紙のとおり報告する。

令和 6年 6月26日提出

決議事項	議案第8号 第2期久留米市地域公共交通網形成計画(修正版：案)について
書面決議日	令和6年3月5日
決議結果	議案第8号 原案どおり可決 賛成：31委員 反対：なし (委員数：32 ※賛否表明しない旨を通知：1委員)

令和6年度議案第1号の書面決議結果について

書面により開催した令和6年度第1回久留米市地域公共交通会議において決議を行った、地域内フィーダー系統確保維持計画の変更について、別紙のとおり報告する。

令和 6年 6月26日提出

決議事項	議案第1号 地域内フィーダー系統確保維持計画の変更について
書面決議日	令和6年5月24日
決議結果	議案第1号 原案どおり可決 賛成：30委員 反対：なし (委員数：31 ※賛否表明しない旨を通知：1委員)

久留米市地域公共交通網形成計画の 達成状況について

久留米市地域公共交通網形成計画の達成状況について、別紙のとおり報告する。

令和 6年 6月26日提出

久留米市地域公共交通網形成計画の達成状況

概要

第2期久留米市地域公共交通網形成計画で設定した目標の達成状況を評価するための評価指標の現況値（令和5年度末時点の数値）を報告するもの

評価指標		上段：指標の定義	単位	第2期 計画 策定時	R5 年度末	目標値
		下段：目標値設定の考え方				
指標1	市内主要鉄道 駅の乗降客数	市内主要駅（11駅）※1の年間乗降回数	万人/年	2,665 (H29年度)	2,327 (R4年度)	2,665
		人口が減少していく中でも、現在の乗降客数を維持				
指標2	中心拠点内の 乗降客数割合	市内の年間の公共交通総乗降客数に占める中心 拠点内の乗降客数の割合	%	72.1 (H29年度)	75.7 (R4年度)	74.1
		公共交通の利便性を高めることで市域内外からの利用を含め、中心拠点内の鉄道駅・バスの乗降客数の割合が相対的に増加				
指標3	生活支援交通 の導入校区数	生活支援交通の導入校区数	校区	26/46 (R1年度)	33/46 (R5年度)	46/46
		全ての校区に生活支援交通を導入				
指標4	市内主要鉄道 駅のバリアフ リー化率	市内の主要駅（11駅）※1のうち、バリアフリー化された駅の割合	%	36 (R1年度)	36 (R5年度)	45
		新たに1駅のバリアフリー化を実施				

※1 中心拠点の主要駅（JR久留米・西鉄久留米・花畑・聖マリア病院前）
地域生活拠点の中心駅・分岐駅（荒木・大善寺・善導寺・宮の陣・北野・田主丸・三潁）

補足説明（指標 1～指標 4）

評価指標		達成状況・解説	目標値
指標 1	市内主要鉄道駅の乗降客数	2,665 ⇒ 2,072 ⇒ 2,327 万人/年 (H29年度) (R3年度) (R4年度)	2,665
		【解説】令和2年度以降新型コロナウイルスの影響で乗降客数が大きく減少している。令和4年度は回復傾向にあるが、第2期計画策定時と比べ△13%（約340万人減）で推移している。	
指標 2	中心拠点内の乗降客数割合	72.1 ⇒ 70.1 ⇒ 75.7% (H29年度) (R3年度) (R4年度)	74.1
		【解説】乗降客数が回復傾向にあり、市全体より中心拠点内の回復割合のほうが大きくなったため、乗降客数割合は+3.6%（前年度比+5.6%）と増加した。	
指標 3	生活支援交通の導入校区数	26/46 ⇒ 32/46 ⇒ 33/46 校区 (R1年度) (R4年度) (R5年度)	46/46
		【解説】令和5年度に新たに1校区が生活支援交通「コミュニティタクシー」の運行を開始したことにより増加。	
指標 4	市内主要鉄道駅のバリアフリー化率	36 ⇒ 36 ⇒ 36 % (R1年度) (R4年度) (R5年度)	45
		【解説】令和5年度においても引き続き交通事業者による投資が見送られたため、第2期計画策定時と同値になっている。	

評価指標		上段：指標の定義	単位	第2期 計画 策定時	R5 年度末	目標値
		下段：目標値設定の考え方				
指標5	ノンステップバスの導入率	市内を運行する路線の配車台数に対するノンステップバスの台数の割合	%	6.1 (H29年度)	8.9 (R5年度)	15.3
		年間2台ずつ着実に導入していく				
指標6	地域公共交通の乗降客数	地域公共交通の年間乗降客数	万人/年	4,167 (H29年度)	3,596 (R4年度)	4,167
		人口が減少していく中でも、現在の乗降客数を維持				
指標7	久留米市の観光入込客数	久留米市内の年間の観光入込客数	万人/年	591 (H29年度)	435 (R4年度)	630
		「久留米市観光・MICE戦略プラン」における目標を踏まえる				
指標8	公共交通に対する市民の満足度	「市民意識調査」において、行政の取り組みについての満足度を問う設問のうち、「バス・鉄道・タクシーなどの公共交通網の整備」に対する回答「満足・やや満足」の割合	%	52.6 (H30年度)	47.3 (R5年度)	57.3
		満足度が全体値を下回る地域の値を全体値程度まで引き上げる				

補足説明（指標5～指標8）

評価指標		達成状況・解説	目標値
指標5	ノンステップバスの導入率	6.1 ⇒ 7.1 ⇒ 8.9 % (R1年度) (R4年度) (R5年度)	15.3
		【解説】令和5年度に新たに1台ノンステップバスの導入がなされたため、1%の増加となった。	
指標6	地域公共交通の乗降客数	4,167 ⇒ 3,233 ⇒ 3,596 万人/年 (H29年度) (R3年度) (R4年度)	4,167
		【解説】令和2年度以降大きく減少し、令和4年度は回復傾向にあるが、第2期計画策定時と比べ△14%（約570万人減）で推移。交通モード別では、鉄道が△12%、市内路線バスが△21%となっており、生活支援交通利用者は増加している。	
指標7	久留米市の観光入込客数	591 ⇒ 362 ⇒ 435 万人/年 (H29年度) (R3年度) (R4年度)	630
		【解説】令和4年度はイベント再開の動きが見られ、前年度比で+73万人となったが、第2期計画策定時と比較すると△26%（△156万人）と減少している。	
指標8	公共交通に対する市民の満足度	52.6 ⇒ 54.8 ⇒ 47.3 % (H30年度) (R4年度) (R5年度)	57.3
		【解説】第2期計画策定時と比べて△5.3%、前年度比△7.5%となっている。年齢別でみると、70歳以上の満足度が減少傾向（前年度比△21.4%）にある。	